

1 自転車に関する危険・危害情報分析（平成13年4月～16年3月までの集計）

(1) 東京都内の危害・危険情報

メコニス（東京都内の消費者センターに寄せられた相談情報のデータベース）より

原因	破損・折損	部品脱落	機能故障	転落・転倒・不安定	バリ・鋭利	操作・使用性の欠落	不明等	計
件数	17	8	4			2	11	42

(2) 全国の危害・危険情報

PIO-NET（情報国民生活センターが運営する全国の消費生活総合センターに寄せられた相談情報のデータベース）より

原因	発火・引火	破裂	破損・折損	部品脱落	機能故障	転落・転倒・不安定	バリ・鋭利	操作・使用上の欠落	無回答・その他	計
件数	1	4	100	72	57	3	2	12	41	292

2 自転車の輸入・販売台数

平成17年2月14日、財団法人自転車産業振興協会「自転車生産動態・輸出入統計」より
(単位：台)

年	平成11年 (1999年)	平成12年 (2000年)	平成13年 (2001年)	平成14年 (2002年)	平成15年 (2003年)	平成16年 (2004年)
生産数量(完成車)	5,590,578	4,679,089	4,184,204	3,076,457	2,519,732	2,442,854
輸入数量(完成車)	4,263,367	6,233,731	7,091,640	8,326,093	8,702,626	9,138,411
国内向出荷数量 (完成車)	9,138,921	10,015,294	11,275,844	11,402,550	11,222,358	11,581,265

注：国内向け供給数量を出荷販売 - 輸出 + 輸入 - 輸入受入としていたが、輸出のほとんどが中古自転車であることから、平成13年1月より、算出方法を生産 + 輸入に変更し「国内向出荷」とした。なお、16年の数量は暫定値である。

3 SGマーク表示実績

財団法人製品安全協会 自転車のSGマーク表示実績




(単位：台)

	平成11年度	平成12年度	平成13年度	平成14年度	平成15年度	平成16年 4月～12月
マーク表示数量	1,284,200	1,325,524	1,364,451	1,584,040	1,377,000	904,400

注：製品安全協会では、表示実績を年度で集計している。

なお、平成16年(1月～12月)のSGマーク表示数量は、**1,471,680台**である。

4 自転車安全マーク制度の概要

種 類	概 要
<p>JIS マーク制度 (Japan Industrial Standard) 運営主体： 経済産業省</p> 	<p>JIS マーク制度は、工業標準化法に基づいて実施されている制度で、安全性を含めた品質等の内容を規定した日本工業規格（JIS 規格）に適合する製品に特別の表示ができるという制度である。この制度の対象となる品目は、主務大臣が指定することとなっている（2004年3月末現在、経済産業大臣により532品目が指定されている。）</p> <p>JIS マークは、国又は指定認定機関の審査により JIS 表示認定工場の認定を受けた上で、生産者の自己責任のもとで製品に表示するものである。</p>
<p>SG マーク制度 (Safety Goods) 運営主体： 財団法人 製品安全協会</p> 	<p>SG マーク制度とは、安全性の高い製品の提供を通じて消費者利益を保護することを目的として、構造・材質・使用方法等から見て生命又は身体に対して危害を与えるおそれのある消費生活用製品を対象として実施している民間の自主的な製品安全性確保制度である（2005年2月現在、自転車等129品目が対象）</p> <p>SG マークは、危害の発生を防止するために必要な事項について定めた認定基準に、一定の検査制度により適合していることが確認された製品に表示されるものである。また、SG マーク付き製品の欠陥が原因となる損害に対し、被害者救済制度により円滑な賠償措置を実施している。</p>
<p>BAA マーク制度 (Bicycle Association Approved) 運営主体： 社団法人 自転車協会</p> 	<p>BAA マーク制度は、自転車の安全性向上と環境保全を目的として、平成16年9月から開始された。具体的には、社団法人自転車協会が定める業界の自主安全基準に適合している自転車にBAA マークを表示することで、消費者が安全性の高い自転車を選択できるようにしようとする制度である。</p> <p>BAA マークを表示する製造・輸入事業者は、生産物賠償責任保険（PL保険）への加入及び協会が定める適合認定機関（2団体）の検査を受けることが義務づけられている。</p> <p>なお、BAA マークには、一台ごとに固有の番号が付いており、番号から製造または輸入事業者が判るようになっている。</p>